

## 2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	言語聴覚障害診断学Ⅱ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生	学 期	前期	教室名	603教室
担 当 教 員	高 柿 有 里				
実務経験と その関連資格	総合病院にて急性期リハに従事した経験有。 日本言語聴覚士協会 会員 兵庫県言語聴覚士協会 会員 大阪府言語聴覚士協会 会員 神経心理学会 会員 医学教育学会 会員 医療の質・安全学会 会員				
《授業科目における学習内容》					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・言語聴覚療法における評価診断の理念、臨床場面における実際の評価・診断過程を理解する。</li> <li>・言語聴覚障害に関する各種の評価・診断の理論と方法を演習形式により実施し、臨床場面で自ら考え実施できる力を身につける。</li> </ul>					
《成績評価の方法と基準》					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題提出80点(課題①20点、課題②20点、課題③40点)</li> <li>・発表20点</li> <li>*課題の評価ポイント:①期限内に提出している ②指定した形式・内容・量で記載できている ③誤字脱字や文章構成の誤りがない(見直し・確認ができています)</li> </ul>					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
<b>【指定教科書】</b> 深浦純一,上田恵(編):標準言語聴覚障害学 言語聴覚療法 評価・診断学. 医学書院, 2020 <b>【参考資料】</b> 深浦 順一,他(編):言語聴覚士のための臨床実習テキスト-成人編. 建帛社, 2017					
《授業外における学習方法》					
<b>【事前学習】</b> 各領域で学んだ障害像, 検査, 評価について, 知識を十分に整理しておくこと <b>【事後学習】</b> 授業で学んだ事項を他者に説明する・話し合う, クラスメイトと再度やってみるなどして, 理解の程度を自分で検証すること					
《履修に当たっての留意点》					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題作成に関し授業時間内で作業する時間を設ける。そのため必要に応じてPCを持参すること。</li> <li>・指定教科書以外にも必要だと考える教科書や資料を持ち込んでも構わない。</li> <li>・課題はTeams提出とする。提出場所は随時指示する。</li> </ul>					
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	言語聴覚療法の評価・診断の概要について説明できる。 患者と適切なコミュニケーションをとることができる。	指定教科書 レジュメ	【予習】初回における患者への声掛けを具体的に考える。	
	各コマにおける授業予定	オリエンテーション 言語聴覚療法の評価・診断の基本概念、臨床場面におけるコミュニケーション ☆演習「患者さんに声掛けをしてみよう」			
第2回	授業を通じての到達目標	症例報告書のフォーマットを把握する。	指定教科書 レジュメ	【復習】授業で提示された以外の症例報告書に目を通す(関心ある領域における文献検索推奨)。	
	各コマにおける授業予定	評価・診断の過程～評価・診断の流れ、枠組み、情報提供(報告書等) ☆症例報告書を見て「型」を身につけよう!			
第3回	授業を通じての到達目標	MMSE-Jを正しい手順で行い、評価することが出来る。	レジュメ	【予習】MMSE-Jのマニュアルに目を通す。	
	各コマにおける授業予定	評価・診断の知識と技術①～スクリーニング(1)MMSE-J ☆基本の検査だから何度でも			
第4回	授業を通じての到達目標	スクリーニングの目的とSTADの特徴を理解する。	レジュメ	【復習】STADのマニュアルを復習し、疑問点を明確にする。	
	各コマにおける授業予定	評価・診断の知識と技術②～スクリーニング(2)STAD ☆新しい検査をやってみよう			
第5回	授業を通じての到達目標	STADを正しい手順で行い、評価することができる。	レジュメ	【予習】STADを行う上で必要になる患者対応を想定する。	
	各コマにおける授業予定	評価・診断の知識と技術③～スクリーニング(2)STAD ☆正しい手順で行える?臨床場面を想定して行ってみよう			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	調べたい文献を探すことができる。	レジュメ	【予習】関心のある領域、キーワードを抽出しておく。
	各コマにおける授業予定	文献抄読～図書室で文献を探す ☆プロの知識と技術から学ぼう！ *課題①提出		
第7回	授業を通じての到達目標	論文を簡潔にまとめ、内容を把握することができる。	レジュメ	【予習】選んだ論文を読む。
	各コマにおける授業予定	文献抄読・発表～論文の要点をまとめる		
第8回	授業を通じての到達目標	論文を簡潔にまとめ、内容を把握することができる。	指定教科書 レジュメ	【予習】選んだ論文を読む。
	各コマにおける授業予定	文献抄読・発表～論文の要点をまとめる *課題②提出 ☆人に分かりやすく伝えて共有しよう！*発表①		
第9回	授業を通じての到達目標	模擬患者に対して、適切な態度と言葉遣いができる。 模擬患者に対して、正確に検査を実施することができる。	指定教科書 レジュメ	【予習】情報収集に必要な項目をまとめる。検査の手順を確認する。評価に必要なものを準備する。
	各コマにおける授業予定	観察・評価・診断を行う①		
第10回	授業を通じての到達目標	模擬患者に対して、適切な態度と言葉遣いができる。 模擬患者に対して、正確に検査を実施することができる。	指定教科書 レジュメ	【予習】情報収集に必要な項目をまとめる。検査の手順を確認する。評価に必要なものを準備する。
	各コマにおける授業予定	観察・評価・診断を行う②		
第11回	授業を通じての到達目標	模擬患者に対して、適切な態度と言葉遣いができる。 模擬患者に対して、正確に検査を実施することができる。	指定教科書 レジュメ	【予習】情報収集に必要な項目をまとめる。検査の手順を確認する。評価に必要なものを準備する。
	各コマにおける授業予定	観察・評価・診断を行う③		
第12回	授業を通じての到達目標	専門用語を用いてまとめることができる。	指定教科書 レジュメ	【予習】レポート作成に必要な教科書や文献を準備する。
	各コマにおける授業予定	評価・診断をまとめる(ケースレポート作成)		
第13回	授業を通じての到達目標	専門用語を用いてまとめることができる。	指定教科書 レジュメ	【予習】レポート作成に必要な教科書や文献を準備する。
	各コマにおける授業予定	評価・診断をまとめる(ケースレポート作成) *課題③提出		
第14回	授業を通じての到達目標	医療従事者を目指す学生としての適切な態度と言葉遣いができる。 状況にあわせて正確に検査を実施することができる。	指定教科書 レジュメ	【予習】情報収集に必要な項目をまとめる。検査の手順を確認する。評価に必要なものを準備する。
	各コマにおける授業予定	プレOSCE① ☆OSCEにむけてみんなで練習しよう！		
第15回	授業を通じての到達目標	医療従事者を目指す学生としての適切な態度と言葉遣いができる。 自らの行動をふり返り、修正できる。	指定教科書 レジュメ	【復習】OSCE本試験にむけた自己の課題を明確にする。
	各コマにおける授業予定	プレOSCE② ☆OSCEで気をつけることを確認しよう！		